

【大津島地区】

市長と語ろう！もやいミーティング概要

- 1 日時 平成25年12月18日（水） 10：30～12：05
- 2 場所 大津島ふれあいセンター
- 3 参加者数 20名
- 4 出席者 市長 木村 健一郎
副市長 青木 龍一
企画総務部長 住田 英昭
行政改革推進室長 久村 信幸
- 5 会議録

（大津島 - 01：生活交通）

Q) 現在、75歳以上の高齢者に対して、大津島巡航船の乗船券が24枚交付されているが、その倍の枚数の交付について検討できないか。

市長) 大津島の船もそうだが、北部、例えば須金でもバスで出かける際の負担の問題がある。その辺りも併せて、高齢者の方の交通の問題は検討が必要と考えている。

（大津島 - 02：大津島の救急搬送）

Q) 先日、島内で事故が発生し、その経験から、救急艇について良い方法はないものかと思っている。船が小さいと、風が強い時に島に来ることができないので、風が強くても走れる船をお願いしたい。

市長) すぐ対応できることとして、海上保安庁や消防との連携を考えてみたい。緊急搬送船の整備は、費用負担のことも含め検討課題としたい。

（大津島 - 03：農業及び水産業の振興）

Q) 大津島の産業は、農業と漁業。農業での問題は、耕作権である。有利な条件の所でも耕作放棄されているが、そのような場所を地方公共団体で預かり、意欲のある者に貸すことなどの対策がとれないか。漁業は、共同漁業権が問題。小規模な付加価値の高い農業や漁業ができるよう、耕作権や漁業権の問題を何とかできないか。

市長) 耕作放棄地や漁業権について、色々な取り組みが必要だということは理解している。これからの取り組みのひとつである6次産業への挑戦として、大津島で加工への取り組みや食の提供なども展開できないかと考えている。県や国とも連携し取り組みたい。

(大津島 - 04 : 介護の現状)

Q) 8年間妻の介護をしてきた。医者がいっても往診はしてくれない。常に不安が付きまとう島での介護の現状をどのように考えているか。

市長) 介護は、島ではもちろんのこと、全市的な課題と認識している。

在宅と施設、どのような福祉を展開するか計画をしっかりと立てながら進めているところである。

(大津島 - 05 : 観光振興)

Q) 観光を進める上で、全国に周南市や大津島のことをどれだけ伝わっているか。宿泊施設にパンフレットを置くなど、もう少し広めるよう工夫すべきでは。

市長) 今年の5月に、観光協会を法人化し、一般財団法人の観光コンベンション協会とした。現在、意欲的な取り組みをされているところで、官民が役割分担をし、バランスよく取り組むことが必要と考えている。観光コンベンション協会へも、私の方から大津島を売り出すための取り組みをお願いしようと考えている。

(大津島 - 06 : ふれあいセンター等の施設利用)

Q) 観光客が来ても、島内には食事をする場所がない。ふれあいセンター等の施設を、観光客が気軽に使えるようにすれば、団体等の受入れも可能になるのでは。

市長) 施設の利用は、可能な限り制約をゆるやかにしたいと考えているので案があれば出していただきたい。

(大津島 - 07 : 大津島海の郷へのアクセス)

Q) 大津島海の郷の利用にあたり、アクセスが非常に悪い。船の便を改善すれば、より多くの人が利用しやすくなるのでは。

市長) 利用者の意向を踏まえて検討したい。

(大津島 - 08 : 大津島海の郷の災害時利用)

Q) 本浦地区は、大津島海の郷が避難場所となっているが、炊事場が使用できないため困っている。避難時には自由に使うことはできないか。

市長) まず、実態を確認し検討したい。

(大津島 - 09 : 駅南地区の整備)

Q) 新幹線の駅と港が非常に近いという、他のまちにはない特色を活かすため、総合計画に駅の南側を魅力的にするという内容を掲げてほしい。

市長) 国や県と連携し、民間活力を得ながら整備ができないかと思っており、総合計画への位置付けも検討したい。

(大津島 - 10 : 回天にかかる表示)

Q) 回天にかかる跡地などの表示がされておらず、回天記念館を訪れる方に分かりにくいことから、表示を立てることはできないか。

市長) 戦争遺産は、しっかり記録をしていくことが大切。まず、担当の方で一度お話をお聞かせいただきたい。

【文化スポーツ課】

回天に関する遺跡を後世に伝えるため、必要な調査及び案内表示について検討する。

(大津島 - 11 : 空き家対策)

Q) ガマの群生林の入り口など空き家があり、観光客が入りにくい状況となっている。解体すれば環境も良くなると思うが、何か対策はとれないか。

市長) 本市でも空き家等の適正管理に関する条例を制定したところであるが、個人の財産への代執行は難しい。所有者の方に適正な管理をしてもらうことが第一だと考えている。

要約一覧

大津島地区

管理 NO	内容	担当		質問	回答
大津島-01	生活交通	生活安全課		高齢者に交付している大津島巡航船の乗船券について、現在の倍の枚数の交付を検討できないか。	高齢者の方の交通の問題については、検討が必要と考えている。
大津島-02	大津島の救急搬送	地域医療課	消防・警防課	救急艇が小さいと、風が強い時に島に来ることができない。風が強くても走れる船をお願いしたい。	すぐ対応できることとして、海上保安庁や消防との連携を考えてみたい。緊急搬送船の整備は、検討課題とさせていただきたい。
大津島-03	農業及び水産業の振興	農林課	水産課	小規模で付加価値の高い農業や漁業ができるよう、耕作権や漁業権の問題を何とかできないか。	6次産業への挑戦として、大津島での加工や食の提供などの展開ができないかと考えている。国や県とも連携し取り組みたい。
大津島-04	介護の現状	高齢者支援課		常に不安が付きまとう島での介護の現状をどのように考えているか。	介護は、全市的な課題と認識している。計画をしっかり立てながら進めているところである。
大津島-05	観光振興	観光交流課		宿泊施設にパンフレットを置くなど、大津島のことを広めるよう工夫すべきでは。	官民が役割分担し、バランス良く取り組むことが必要。観光コンベンション協会には、大津島を売り出す取り組みをお願いしようと考えている。
大津島-06	ふれあいセンター等の施設利用	中山間地域振興課		ふれあいセンター等の施設を、観光客が気軽に使えるような施設にすればよいのでは。	施設の利用は、可能な限り制約をゆるやかにしたいと考えているので、案があれば出していただきたい。
大津島-07	大津島海の郷へのアクセス	中山間地域振興課	生活安全課	大津島海の郷へのアクセスが悪いので、船の便を改善してはどうか。	利用者の意向を踏まえて検討したい。
大津島-08	大津島海の郷の災害時利用	防災危機管理課	中山間地域振興課	災害時には、大津島海の郷の炊事場を利用できないか。	実態を確認し検討したい。

管理 NO	内容	担当		質問	回答
大津島-09	駅南地区の整備	政策企画課	中心市街地整備課	総合計画に駅の南側を魅力的にするという内容を掲げてほしい。	国や県と連携し、民間活力を得ながら整備できないかと思っており、総合計画への位置付けも検討したい。
大津島-10	回天にかかる表示	文化スポーツ課		回天にかかる跡地などの表示を立てることはできないか。	戦争遺産は、しっかり記録をしていくことが大切。まずは、担当の方でお話しをお聞かせいただきたい。 【後日、担当課回答】 回天に関する遺跡を後世に伝えるため、必要な調査及び案内表示について検討する。
大津島-11	空き家対策	生活安全課		空き家が観光に悪影響を及ぼしている。何か対策は取れないか。	本市でも空き家等の適正管理に関する条例を制定したところであるが、個人の財産への代執行は難しい。所有者の方に適切な管理をしてもらうことが第一。